

研究所だより

第113号 令和元年7月

「令和の4改革」で学校教育を推進しよう

草津市教育委員会事務局
学校教育課長 京近 武史

平成が終わり、令和という新しい年号がスタートしました。草津の学校教育も新たな時代に向かって意気込みを持って推進していきたいと考えています。4月から、校長会や学校教育フォーラム、さらに、教育委員会広報誌「コンパス」で「令和の4改革」という言葉で草津市の教員をはじめ、市民のみなさまにお伝えしています。

具体的には、次の4つの改革を各校で進めていってほしいと考えています。

①教え方改革・ほめ方改革

草津型アクティブ・ラーニング(※)を意識し、授業改善を進めてください。講義形式の授業から脱却し、子どもたちが主体的に取組み、意見を交わし合う協働的な授業を考え実践してください。

ほめ方改革として、成果を評価するだけではなく、成果に至るまでの過程(考え方等)を大切に子どもたちをほめ、認めることで意欲や自信を高める取組も大切です。

②学び手改革

子どもの学び方・学び合い方を①の教え方改革・ほめ方改革と連動させて改革してください。草津市の強みとしてのタブレットや電子黒板などを有効に使うことで、子ども自身が学び合い方を身につける指導を進めてください。めまぐるしく変化していく社会に子どもたちが対応できる力をつけていくためにも学び手改革が必要です。

③働き方改革

教員が子どもたちと接するとき、心や体が充実した状態で自信を持って接することが大切です。教員一人ひとりが、ワークライフバランスを見直し、働

き方を改革することが自分だけでなく子どもたちにも良い影響を与え、よりよい教育につながるのだという意識を持ってください。

④マネジメント改革

組織マネジメントには、計画、実行、評価、改善のPDCAのサイクルが大切です。学級担任の先生は学級をマネジメントします。まずは、わかりやすい目標を設定してください。そして、地域や保護者等の力も取り入れながらマネジメント改革に取り組んでください。

まずは、日々の授業から

- ・「今日、一日で学級の全ての子どもを1回以上ほめよう。」
- ・「45分(50分)の授業の中で自分が話す時間は〇〇分以下にしよう。」
- ・「グループ学習の場面は?」「タブレットは?」

等々、できるところから自分で具体的な目標を立てて、実践することが大切です。そしてぜひ、職員室で、お互いの「令和の4改革」について話題にしてください。

(※)草津型アクティブ・ラーニング

草津市では、全ての児童生徒が安心して学習に参加できる学習環境のユニバーサルデザイン化を基盤とし、主体的で協働的、問題解決的な学習を展開するなかで、ノートや黒板を活用して行う従来からの学習スタイルと電子黒板やタブレットPCなどのICTを活用した学習スタイルを融合させたハイブリッドな学習を推進しています。これを、「草津型アクティブ・ラーニング」と呼んでいます。

令和元年度 校内研究主題

本年度の各小中学校の校内研究の研究主題を紹介します。

研究内容の情報交換や取り組みの共有をすることで、草津市内の先生方のつながりが深まり、指導力の向上につながると考えます。

学校名	研究主題	教科等
志津小学校	主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 ～情報活用能力の育成を通して～	全教科
志津南小学校	話す・つながる・深める授業を目指して、教師の授業力アップ2	全教科
草津小学校	学ぶ意欲を持ち、主体的に学習する児童の育成をめざして ～基礎・基本を身につけ、学ぶ喜びを実感できる算数科の学習を通して～	算数科
草津第二小学校	豊かな表現力を育み、自己肯定感を高める授業づくり ～国語科を中心とした主体的で対話的な学習を求めて～	国語科
渋川小学校	学び合いを通して、お互いのよさを認め合い、自信を持って活躍する 子どもの育成	国語科 学級活動
矢倉小学校	自分の言葉で伝える力の育成	国語科
老上小学校	見通しを持って主体的に課題解決に取り組む子どもの育成 ～ICT 機器の有効活用と研ぎ澄まされた発問による思考の深まりをめざして～	全教科
老上西小学校	協働学習を活かした算数科の授業の創造	算数科
玉川小学校	友だちとの対話を通して、自分の学びを確かにする子を育てる	全教科
南笠東小学校	「学びを楽しみ、心豊かに、友だちや地域とつながり、よりよく生きようとする たくましい子どもの育成～『考え議論する道徳科の授業』を通して～」	特別の教科 道徳
山田小学校	どの子にもやさしく「わかる」「できる」確かな学力を育む授業づくり ～ユニバーサルデザインの視点を取り入れた指導の工夫（授業改善）～	全教科
笠縫小学校	いきいきと交流し、考えを深め合う子どもの育成をめざして ～みんなが参加する道徳科の授業を通して～	特別の教科 道徳
笠縫東小学校	主体的・対話的な学びのできる子どもの育成 ～思考力、判断力、表現力等を育成する言語活動の工夫を通して～	国語科
常盤小学校	主体的・対話的で深い学びを実現する指導法の追求 ～ICT を効果的に活用して～	全教科
高穂中学校	社会で生きて働く力を育む「たかほソーシャルスキル科（TSS 科）」の 開発～「総合的な学習の時間を軸としたカリキュラムマネジメント」～	全教科
草津中学校	「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善」 ～アクティブ・ラーニングの視点とカリキュラムマネジメントを連動 させた授業改善～	全教科

老上中学校	よりよい生き方を目指し、考動する生徒の育成 ～ともに考え、内からの高まりを目指す道徳教育の推進～	特別の教科 道徳
玉川中学校	「自ら課題を見つけ、協働の学びを推進し、解決をめざす生徒の育成」	全教科
新堂中学校	「特別の教科 道徳」の授業づくりとその評価を考える ～仲間とともに、考え・気づき・行動する力を育てるために～	特別の教科 道徳
松原中学校	「よりよい生き方を目指し、考えて行動する生徒の育成」 ～「考え、議論する道徳」を目指した評価のあり方～	特別の教科 道徳



教科書展示会のお知らせ

期間 6月7日（金）～7月4日（木）

火・木・土 10：00～18：45

水・金 11：30～20：15

（日・月・祝日は休室）

場所 アーバンデザインセンターびわこ・くさつ

（野路1丁目13番36号、西友南草津店1階）

●自己啓発講座について

本年度の自己啓発講座は、9月～11月に行います。

内容としまして、

- ①体育実技講習 ②プログラミング研修
- ③図画工作科研修 ④ICT（ミライシード）研修

を予定しております。詳細は、日程が決まり次第、御連絡いたします。
たくさんの御参加お待ちしております。



令和元年度草津市教職員夏期研修講座

全12講座

No.	講座名	主な内容	講師	日時	場所
1	人権教育講座1	<p>「子どもたちの今と未来のために、部落史に学ぶ～近代に向けて科学と社会を切り拓いた人々～」</p> <p>前半は、小学校6年生の社会科で扱う「解体新書」について、後半は「渋染一揆」について映像教材を視聴しながら学習します。子どもたちに歴史の真実を語るには、今までの考え方を改めつつ、自分の生き方を見つめ直す必要があります。この講座を通して、これからの子どもたちへの関わり方が見えてきます。</p>	<p>京都教育大学 名誉教授 外川 正明さん</p>	<p>7月23日 (火) 13:30 ～ 16:00</p>	<p>教育研究所 研修室</p>
2	人権教育講座2	<p>「気づくこと わかること 変わること ～一人ひとりが幸せになるための人権同和教育～」</p> <p>みなさんと一緒に「気づくこと」、「わかること」、「変えること」の3つの視点から日々の生活をふりかえり、人権教育について考えてみましょう。そして、日々の教育実践に生かしていけるものを数多く発見しましょう。 時岡先生ご自身の足跡を、じっくり語ってくださいます。参加者が互いに人権感覚を磨きましょう。</p>	<p>滋賀県人権センター 人権啓発担当 時岡 善也さん</p>	<p>8月6日 (火) 9:30 ～ 12:00</p>	<p>教育研究所 研修室</p>
3	道徳教育講座	<p>「考え議論する道徳の実現 ～道徳科と特別活動の両輪を効果的に駆動する道徳教育～」</p> <p>道徳は、昨年度から小学校で、今年度は中学校でも教科化されました。主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、草津市では道徳科の授業改善を進めています。序段で道徳科における草津型アクティブ・ラーニングについて説明します。その後、考え、議論する道徳とはどのようなものか、どのように子どもたちの成長を見取っていくのか、学校全体で取り組む道徳教育とは等、さまざまな課題について前田先生から、楽しくわかりやすく教えていただきます。 *草津市道徳教育推進教師研修会と兼ねます。</p>	<p>京都市立松陽小学校 校長 前田 学さん 学校教育課 副参事 野瀬 めぐみさん</p>	<p>7月29日 (月) 9:30 ～ 12:00</p>	<p>教育研究所 研修室</p>
4	生徒指導・教育相談講座	<p>「とにかく、記録をとりましょう～いじめ問題対応への法的にもとめられるいじめ防止手続きと記録の作成管理～」</p> <p>いじめ問題の顕在化、不登校の増加が大きな教育課題となっています。いじめや不登校に関わる事例をもとに、学校組織としての見立てや対応の仕方、問題解決や未然防止のための方策について、NPO法人TPC（教師・親・子どものための）教育サポートセンター代表、弁護士としてのご経験をもとにお話いただきます。 *草津市生徒指導主事主任会研修、教育相談主任会研修、小中連携グレードアップ連絡会研修会と兼ねます。</p>	<p>長野総合法律事務所 弁護士 草津市学校問題 サポートチーム アドバイザー 峯本 耕治さん</p>	<p>7月23日 (火) 9:30 ～ 12:00</p>	<p>教育研究所 研修室</p>
5	英語教育講座	<p>「スタートしています。外国語科！ ～これからの方向性をふまえた授業づくりのポイント～」</p> <p>昨年度に引き続き赤沢真世先生の講座です。小学校で、外国語科がスタートしています。実際に学習がスタートして見えてきた課題や成果があると思います。今年度も、赤沢先生がアクティビティを楽しく交えながら、これからの方向性をふまえた授業づくりのポイントを解説します。 *草津市英語教育推進委員会研修、市外国語活動・英語部会研修と兼ねます。</p>	<p>大阪成蹊大学 准教授 赤沢 真世さん</p>	<p>7月31日 (水) 9:30 ～ 12:00</p>	<p>教育研究所 研修室</p>
6	特別支援教育講座	<p>「子ども達の理解と支援～子どもたちの本音をくみ取る～」</p> <p>落ち着かない・覚えられない・自分の気持ちが伝えられない、そのような子どもたちは、どのような気持ちで毎日を過ごしているのでしょうか。教師は、そのような子どもたちの気持ちに寄り添うことができていますか。共感的理解ができることは、どういうことなのでしょう。どのような支援を行ってあげればいいのか。井川先生の豊富な経験から、数多くのことを教えていただきます。</p>	<p>やまびこ教育相談室 アドバイザー 草津市特別支援教育 巡回相談員 井川 百々代さん</p>	<p>7月30日 (火) 9:30 ～ 12:00</p>	<p>教育研究所 研修室</p>
7	学級経営講座	<p>「『学級』から『学びに向かう学習集団』へ ～よい授業をすれば、よい学級が育つ?!～」</p> <p>今回の学習指導要領改訂の核は「学びの質に着目した授業改善」であり、その基盤となる学級経営の重要性がより一層強調されました。「授業づくり」と「学級づくり」は互いに切り離すことのできないものです。これらをつなぎ、「学級」から『学びに向かう学習集団』への成長を目指したい。「よい授業をすれば、よい学級が育つ」・・・この当たり前のことについて、改めて考えてみませんか？</p>	<p>滋賀県教育委員会 幼小中教育課 学び力向上係 指導主事 森井 貴士さん</p>	<p>8月5日 (月) 9:30 ～ 12:00</p>	<p>教育研究所 研修室</p>

No.	講座名	主な内容	講師	日時	場所
8	学力向上講座	<p>「国語科における主体的・対話的で深い学びの視点からの授業づくり ～目的意識を持った授業の実現に向けて～」</p> <p>間もなく完全実施される次期学習指導要領の中でキーワードとなる「主体的・対話的で深い学び」を国語科では、どの様にとらえ、実現していくのか、教えていただきます。また、特に「主体的」の部分に注目し、子どもたちが目的意識を持った授業づくりについても教えていただきます。</p>	滋賀県総合教育センター 研修指導主事 北村 拓也さん	7月24日 (水) 9:30 ～ 12:00	教育研究所 研修室
9	体育実技講座 (スポーツ保健課 共催)	<p>「FIFA11+に救急処置をプラス ～スポーツ傷害予防運動は完璧ではない～」</p> <p>傷害予防を目的として、国際サッカー連盟が推奨しているウォーミングアップを取り入れるにあたり、正しいフォームの理解を目指します。また運動実技に加えて、怪我をした後の処置・トレーニング等についての実技講習を行うとともに、児童・生徒への指導の在り方についても視野を広げます。</p>	立命館大学トレーナー 室設置準備室(仮称) ディレクター 岡松 秀磨さん	7月29日 (月) 13:30 ～ 16:00	調整中 ※決定次第連絡します。
10	くさつ教員塾1 ICT活用講座 (学校政策 推進課共催)	<p>「タブレットPCを有効活用した草津型アクティブ・ラーニング、スクラッチなどを使ったプログラミング学習を体験」</p> <p>1部では、主体的・対話的で深い学びを実現するためにはどのような授業を組めばよいのか。草津型アクティブ・ラーニングに沿ったモデル授業を体験します。 2部では、スクラッチなどを使った教科でのプログラミング学習を体験します。</p>	学校政策推進課 ICT教育 スーパーバイザー 糠塚 一彦さん 専門員 名田 雅信さん 西村 陽介さん	7月30日 (火) 1部 13:30 ～ 14:40 2部 14:50 ～ 16:00	玉川小学校 視聴覚室
11	くさつ教員塾2 幼児教育講座 (幼児課共催)	<p>「学びの芽生えと自覚的な学びをつなぐ 保育・授業づくり」</p> <p>幼児教育、小学校教育とどちらもご経験されている西川先生だから見えてくるお話を聞かせていただきます。各々の教育に対する理解を深めながら、幼児期の学びが、小学校以降の学びにどのようなつながっていくのかを明らかにします。</p> <p>*小学校の幼小中連携担当者・小学1年生担任に向けての研修会と兼ねています。</p>	岐阜聖徳学園大学 教授 西川 正晃さん	8月5日 (月) 13:30 ～ 16:00	教育研究所 研修室
12	くさつ教員塾3 理科教育講座	<p>「身近な自然 滋賀県の川について知ろう ～草津川源流の自然観察～」</p> <p>草津川の源流(桐生キャンプ場上部)で生き物観察をします。指標生物といわれるいくつかの水生昆虫を観察することにより、川の水質を調べます。また、草津市は天井川として知られていた草津川の扇状地に発展した街です。源流である田上山を散策することで「地学」的な見方についても学びます。</p>	矢倉小学校教諭 峰屋 正雄さん 山田小学校教諭 明山 晋也さん 神田 健太さん 玉川小学校教諭 奥村 真也さん 高穂中学校教諭 大島 良太さん 草津中学校教諭 仁科 秀哉さん	8月6日 (火) 13:30 ～ 16:00	桐生キャンプ場 (大津・田上)
	講座名	研究主題	発表者	日時	場所
	第1部 研究発表大会	<p>①「小さな幼稚園の本気改革 ～アリはゾウになれるか～」</p> <p>②「国語科において正確に文章を読む力をつける授業づくり～内容を正しくとらえ表現することができる子どもの育成～」</p> <p>③「表現力を育てる数学科学習指導～電子黒板での発表を意識したノートづくりを通して～」</p>	<p>①矢倉幼稚園 やぐらっこの会 (現笠縫東こども園 園長) 中川 珠紀さん</p> <p>②南笠東小学校30周年 記念プラス1研究 チーム 教諭 池田 和基さん</p> <p>③高穂中学校 教諭 今澤 宏太さん</p>	8月1日 (木) 13:00 ～ 14:15	教育研究所 研修室
13	第2部 教育講演会	<p>日程・講演内容</p> <p>14:30～14:35 開会行事 14:35～14:50 研究報告 平成30年度教育研究所研究員 寺西 英里さん</p> <p>14:50～16:10 講演</p> <p>「みんながつくる みんなの学校 大空小学校がめざしてきたこと ～すべての子どもの学習権を保障し、ともに学ぶために～」</p> <p><講演概要> 「誰でも、いてええねん」2015年2月から全国で公開され、大ヒットしたドキュメンタリー映画「みんなの学校」。劇中登場人物の日野先生の御講演です。不登校も特別支援学級もない、同じ教室で一緒に学ぶ普通の公立の小学校。みんなが笑顔になる挑戦の軌跡を御講演いただきます。</p>	大阪市立中野小学校 教頭 日野 善文さん	8月1日 (木) 14:30 ～ 16:10	教育研究所 研修室

スキルアップ支援講座

☆ 得意技を活かして、授業力アップ!!

子どもが活躍



子どもに寄り添う



小道具でやる気 UP!



わかる授業を
めざして!

学習規律を
しっかりと!

タブレットの活用



コの字型学習



中学生も挙手はしっかり!



板書はきちんと!



班で学び合う姿



一人学びを生かす



協働学習に
チャレンジ!

第2回スキルアップ支援講座では、同僚のブラザー・シスター（BS）教員の授業を参観させていただき、授業技術に磨きをかけました。

☆ SoftBank 社会貢献プログラム「スクールチャレンジ」参加校のプログラミング授業

「ペッパーで〇×クイズ（歴史クイズ）をしよう」「タイミングよくジャンケンしよう」「ランダムにジャンケンするプログラミングづくり」「実験結果をペッパーと発表しよう」など、新しいプログラミングや教科で活用するチャレンジが進められています。

最新版のロボ・ブロックの教師用指導書、ワークシート、児童用資料編、プロジェクトファイル（完成プログラム例）は、[public情報提供学校政策推進課](#)や「[たび丸ネット](#)」に掲載されています。プログラミングに関する情報を「[たび丸ネット](#)」でも発信しますので積極的に活用してください。



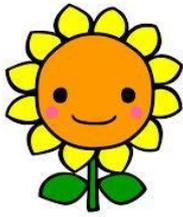
両手を使って、ローマ字入力しましょう。（4年生）



TRY11 初めて変数をつかっています。（6年生）



電子黒板で児童に説明させています。（6年生）



やまびこだより



たびすけDayのご案内

開催予定日		活動内容
5月31日(金)	13:00~	室内レクリエーション(風船バレー) 実施済み
7月12日(金)	10:30~	大津絵制作 ※講師の方をお招きして実施
サマー スクール	7月26日(金)	時間・活動内容・申し込み書などくわしい実施要項については改めて御案内します。
	8月20日(火)	
10月上旬	時間未定	読み聞かせ ※講師の方をお招きして実施
11月上旬	13:00~	室内レクリエーション(囲碁ボール)
1月下旬	10:30~	制作(プラ板キーホルダー作り)

やまびこサマースクール開校!!

第1回 7月26日(金)・調理・体を動かす活動

第2回 8月20日(火)・調理・工作

※ 両日とも10:30~13:00までです。

詳しくは各学校
に送付している
要項を御確認
ください



やまびこ教育相談室見学説明会のお誘い

日頃は、やまびこ教育相談室・適応指導教室「やまびこ」に御支援、御協力いただきありがとうございます。

さて、このたび、学校とやまびこ教育相談室とのより良い連携のため、当室の見学説明会を計画しました。

小中学校の先生方一人一人に御案内をお届けします。何かと御多用と存じますが、ぜひ御来所いただき、御意見御要望をお聞かせください。

開催日時は8月6日(火)・7日(水)・8日(木)・9日(金) 9時~17時を予定しておりますが、それ以外の日程でも調整いたしますので、お問い合わせください。

やまびこ教育相談室 ☎ 077 - 563-1270

シリーズ

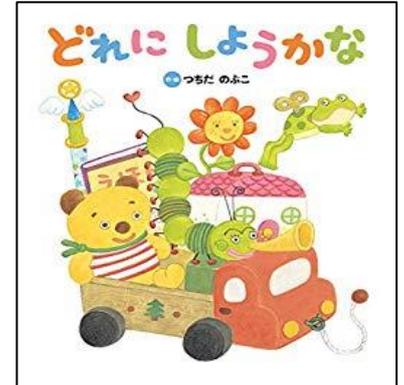
司書さんのおすすめ絵本



「どれにしようかな」(つちだ のぶこ・学研教育出版)

おもちゃやさんにやってきたすみれちゃんは、たくさんのおもちゃに大喜び。あれもこれもほしいけれど、おかあさんに「ひとつだけよ」と言われました。そこですみれちゃんは、ど・れ・に・し・よ・う・か・な・と、おまじないで決めることにしました。

子どもなら一度は唱えたことのあるおまじないで、すみれちゃんの揺れ動く気持ちが楽しく表現されています。子どもたちと一緒に唱えながら読むと、お話をより一層楽しむことができます。



「すてきなプレゼント」(またの あつこ・文溪堂)

ある日、どこからか不思議な箱がやってきました。すてきなプレゼントが入っていると考える動物もいれば、つまらないものが入っているだろうと言う動物もいます。不思議なことに、箱の中には動物たちが予想した通りのものが入っていました。

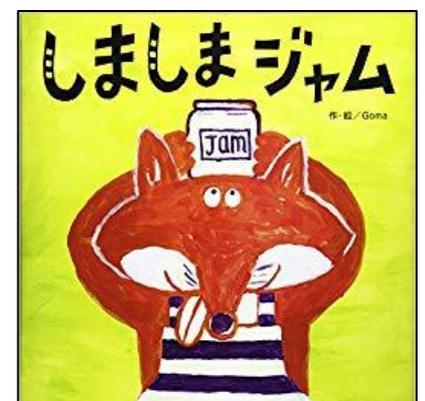
素直に欲しいものを考える動物といじわるな考えをする動物との違いが興味深く読める作品です。素直な気持ちを大切にしたいと思わせてくれます。



「しましまジャム」(Goma・フレーベル館)

きつねのへんてこパンやさんがジャムを作りました。きつねが作るジャムは、町の動物たちに大人気です。きつねは、一瓶でみんなが満足するようなジャムを作ろうとしますが、なかなか上手いきません。見かねたねずみが気分転換にスコーンとお茶をごちそうすると、きつねはひらめきました！一体どんなジャムができるのでしょうか。

絵と写真を織り交ぜたユニークな作風が特徴的な絵本です。読み聞かせの後に、巻末のレシピを紹介するのもおすすめです。



読み聞かせに御活用ください